

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成16年11月11日(2004.11.11)

【公表番号】特表2000-505072(P2000-505072A)

【公表日】平成12年4月25日(2000.4.25)

【出願番号】特願平9-524869

【国際特許分類第7版】

C 07D 223/04

A 61P 25/18

A 61P 43/00

A 61K 31/4025

A 61K 31/4439

A 61K 31/506

A 61K 31/55

A 61K 31/5513

C 07D 243/08

C 07D 401/04

C 07D 401/14

C 07D 403/04

C 07D 403/06

C 07D 403/10

C 07D 403/12

C 07D 403/14

C 07D 409/14

C 07D 413/14

C 07D 417/06

C 07D 417/12

C 07D 417/14

【F I】

C 07D 223/04

A 61K 31/00 6 2 6 G

A 61K 31/00 6 4 3 D

A 61K 31/40 6 0 4

A 61K 31/44 6 1 3

A 61K 31/505 6 0 1

A 61K 31/55

A 61K 31/55 6 0 2

C 07D 243/08 5 0 5

C 07D 401/04 2 2 3

C 07D 401/04 2 2 5

C 07D 401/04 2 4 3

C 07D 401/04 2 4 5

C 07D 401/14 2 0 7

C 07D 401/14 2 2 3

C 07D 401/14 2 2 5

C 07D 401/14 2 3 9

C 07D 401/14 2 4 3

C 07D 401/14 2 4 5

C 07D 403/04 2 2 5

C 0 7 D 403/04	2 3 9
C 0 7 D 403/06	2 2 3
C 0 7 D 403/06	2 4 3
C 0 7 D 403/10	2 0 7
C 0 7 D 403/12	2 2 3
C 0 7 D 403/12	2 2 5
C 0 7 D 403/12	2 3 9
C 0 7 D 403/12	2 4 3
C 0 7 D 403/14	2 0 7
C 0 7 D 403/14	2 0 9
C 0 7 D 403/14	2 2 3
C 0 7 D 403/14	2 2 5
C 0 7 D 403/14	2 3 9
C 0 7 D 409/14	2 3 9
C 0 7 D 413/14	2 3 9
C 0 7 D 417/06	2 2 1
C 0 7 D 417/06	2 4 3
C 0 7 D 417/06	2 4 5
C 0 7 D 417/12	2 2 1
C 0 7 D 417/12	2 2 5
C 0 7 D 417/12	2 4 3
C 0 7 D 417/12	2 4 5
C 0 7 D 417/14	2 0 7
C 0 7 D 417/14	2 2 3
C 0 7 D 417/14	2 2 5
C 0 7 D 417/14	2 3 9

【手続補正書】

【提出日】平成16年1月13日(2004.1.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成 16 年 1 月 13 日

特 許 庁 長 官 殿

1. 事件の表示

平成 9 年 特 許 願 第 524869 号



2. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

名 称 アボット ゲゼルシャフト ミット ベシュレンクテル ハ
フツング ウント コンパニー コマンディトゲゼルシャフ
ト

3. 代 理 人

住 所 東京都港区西新橋 2 丁目 7 番 4 号
ドクトル・ゾンデルホフ法律事務所

電話 03 (3503) 3303 (代表)

氏 名 (6181) 弁理士 矢 野 敏 雄



4. 補正により増加する請求項の数 1

5. 補正対象書類名

請求の範囲

6. 補正対象項目名

請求の範囲

7. 補正の内容

別紙の通り

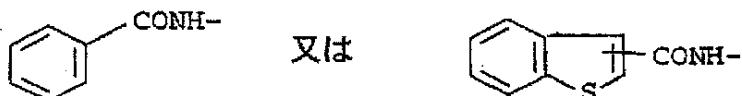
方 式 登 佐藤

請求の範囲

1. 一般式 I



[式中

Ar¹は

を表わすか又はO、N及びSの内で互いに独立に選択された1、2又は3個のヘテロ原子を有する5員又は6員の芳香族ヘテロ单環を表わし、その際Ar¹は互いに独立に、場合によりOR¹、場合によりOH、OC₁～C₈アルキル又はハロゲンにより置換されているアルキル、C₂～C₆アルケニル、C₂～C₆アルキニル、シクロアルキル、ハロゲン、CN、CO₂R¹、NO₂、NR¹R²、SR¹、CF₃、CHF₂、場合によりC₁～C₆アルキル、OC₁～C₆アルキル、アシル、フェニル、アミノ、ニトロ、シアノ又はハロゲンにより置換されているフェニル、場合によりC₁～C₆アルキル、OC₁～C₆アルキル又はハロゲンにより置換されているフェノキシ、C₁～C₆アルカノイル、ベンゾイル又はヘテロ芳香族基から選択されている1、2、3個又は4個の置換基を有しており；

R¹はH、場合によりOH、OC₁～C₆アルキル、フェニル又はハロゲンにより置換されているアルキルを表わし；

R²はR¹につき記載した意味を有するか又はCOR¹又はCO₂R¹を表わし；

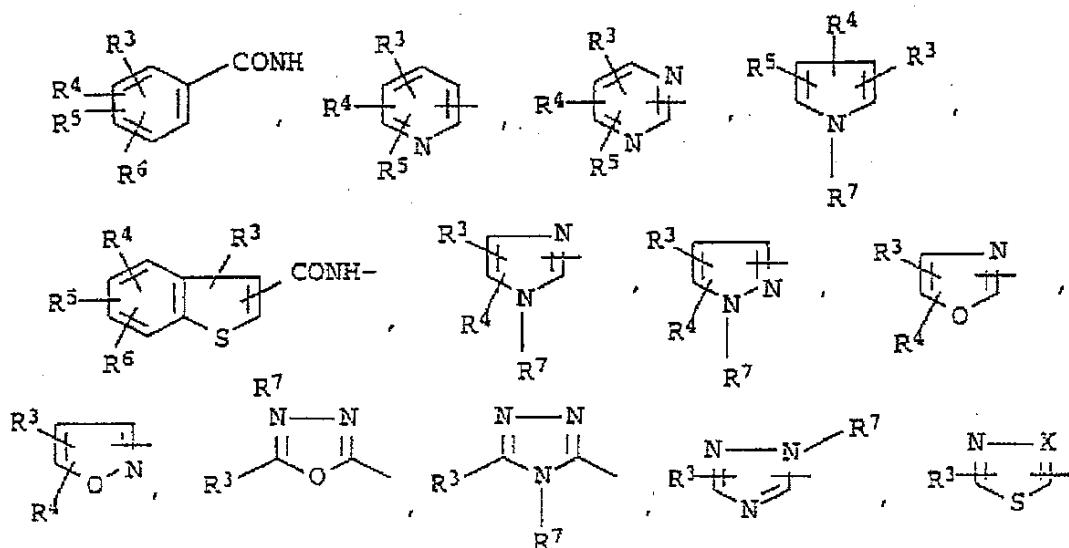
Aは、Ar¹がC₆H₅CONHを表わす場合、C₃～C₁₅アルキレン基を表わすか、又はAr¹が5員又は6員の芳香族ヘテロ单環を表わす場合、C₄～C₁₅アルキレン基又はO、S、NR¹、二重結合及び三重結合の内で選択された少なくとも1つの基Z（ここでR¹は上記のように定義されている）を包含するC₃～C₁₅アルキレン基を表わし、

Bは1個又は2個の窒素ヘテロ原子を有する7員又は8員の飽和環を表わし、その際窒素ヘテロ原子は1、4位又は1、5位に存在し、環は1位で基Aに結合し

、及び4位又は5位で基A r^2 に結合しており及びその際さらに環は3位又は4位に二重結合を有していてもよく；

Ar²はフェニル、ピリジル、ピリミジニル又はトリアジニルを表わし、その際Ar²は場合により、OR¹、アルキル、C₂～C₆アルケニル、C₂～C₆アルキニル、アルコキシアルキル、ハロゲンアルキル、ハロゲン、CN、CO₂R¹、NO₂、SO₂R¹、NR¹R²、SO₂NR¹R²、SR¹、5員又は6員の炭素環状芳香族又は非芳香族環及びO、S及びNの内で選択された1～3個のヘテロ原子を有する5員又は6員の、複素環式芳香族又は非芳香族環の内で互いに独立に選択された1、2、3個又は4個の置換基を有することができ、その際炭素環状環又は複素環式環は場合によりC₁～C₈アルキル、フェニル、ハロゲン、OC₁～C₈アルキル、OH、NO₂又はCF₃により置換されており、その際Ar²は場合により上記に定義した種類の炭素環状環と縮合されていてもよく及びその際Ar²は2個のヒドロキシ基で置換されているピリミジニル基を表わすことはできない]の化合物及びその生理学的に認容性の酸との塩。

2. A^{-1} が



中式上

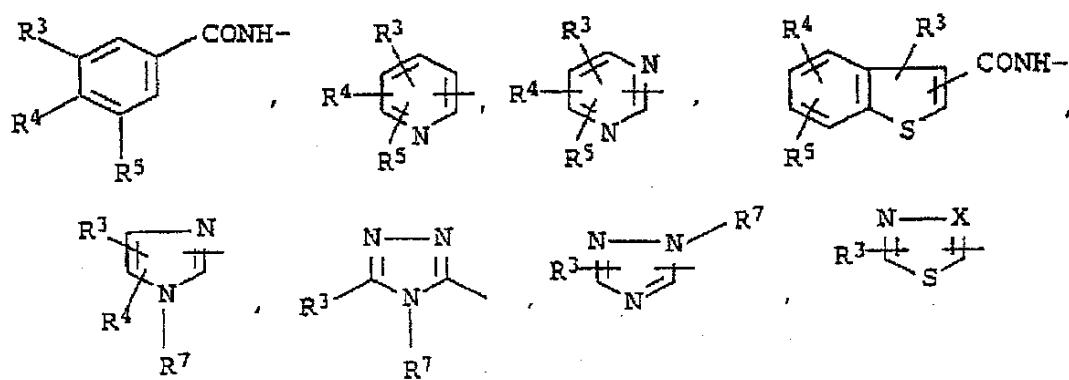
$R^3 \sim R^6$ は互いに独立に H 又は請求項 1 に記載された基 A や r^1 の置換基を表わし

R7は請求項1においてR2につき記載された意味を有するか又はシクロアルキ

ルを表わし及び

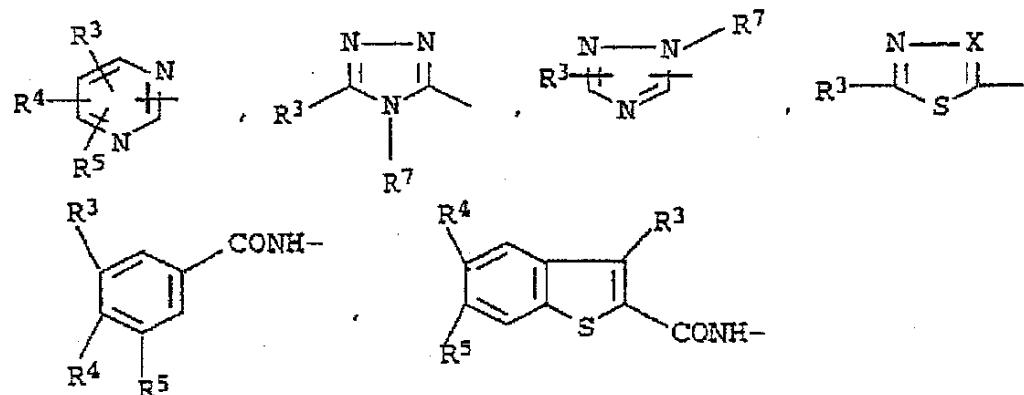
XはN又はCHを表わす】を表わす、式Iの請求項1記載の化合物。

3. Ar¹が



〔式中R³～R⁵、R⁷及びXは請求項2に記載された意味を有する〕を表わす、式Iの請求項1記載の化合物。

4. Ar¹が



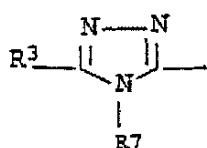
〔式中R³～R⁵、R⁷及びXは請求項2に記載された意味を有する〕を表わす、式Iの請求項3記載の化合物。

5. R³、R⁴及びR⁵は互いに独立にH、OR¹、アルキル、NR¹R²、ハロゲン、フェノキシ、CN、場合によりC₁～C₆アルキル、アシル又はハロゲンにより置換されているフェニル又はCOOR¹を表わし；
 R¹及びR²は互いに独立にH、アルキル又はベンジルを表わし；
 R⁷はH、アルキル又はシクロアルキルを表わし；及び
 XはN又はCHを表わす、式Iの請求項4記載の化合物。

6. $R^3 \sim R^6$ が、互いに独立にH、 $C_1 \sim C_6$ アルキル、 OR^1 、 NR^1R^2 、場合により $C_1 \sim C_6$ アルキル、アシル又はハロゲンにより置換されているフェニル、及びハロゲンから選択されており、その際 R^1 及び R^2 は上記に記載された意味を有し、 R^7 はH又はアルキルを表わし、XはNを表わす、請求項5記載の化合物。

7. Ar^1 が、場合により OH 、 O アルキル又は O ベンジルにより置換されているピリミジニルを表わす、請求項6記載の化合物。

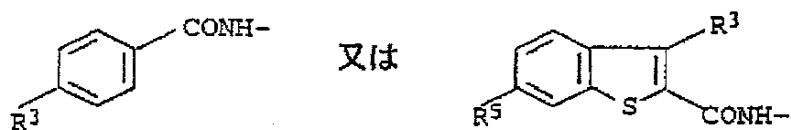
8. Ar^1 が



[式中 R^3 は NR^1R^2 を表わし、その際 R^1 及び R^2 は請求項5に記載された意味を有し及び R^7 はH又はアルキルを表わす]を表わす、請求項6記載の化合物。

9. Ar^1 が、場合により NR^1R^2 により置換されているチアジアゾールを表わし、その際 R^1 及び R^2 は請求項5に記載された意味を有する、請求項6記載の化合物。

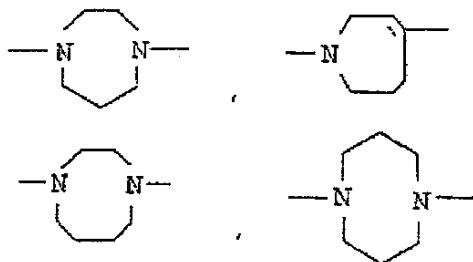
10. Ar^1 が



[式中 R^3 及び R^5 は互いに独立にH又はハロゲン、アルキル又はフェニルを表わす]を表わす、請求項6記載の化合物。

11. Aが $-Z-C_3 \sim C_6$ アルキレン、殊に $-Z-CH_2CH_2CH_2-$ 、 $-Z-CH_2CH_2CH_2CH_2-$ 、 $-Z-CH_2CH=CHCH_2-$ 、 $-Z-CH_2C(CH_3)=CHCH_2-$ 、 $-Z-CH_2C(=CH_2)CH_2-$ 、 $-Z-CH_2CH(CH_3)CH_2-$ を表わすか又は線状 $-Z-C_7 \sim C_{10}$ アルキレン基を表わし、その際Zは Ar^1 に結合していて、 CH_2 、 O 又は S を表わす、式Iの請求項1から10までのいずれか1項記載の化合物。

12. Bが



を表わす、式Iの請求項1から11までのいずれか1項記載の化合物。

13. Ar²が、場合により、C₁～C₆アルキル、C₂～C₆アルキニル、ハロゲン、CN、ハロゲンアルキル、Oアルキル、NO₂、フェニル、ピロリル、イミダゾリル、ピラゾリル、チエニル、シクロペンチル及びシクロヘキシルの内で互いに独立に選択された1個又は2個の置換基を有するフェニル、ピリジニル又はピリミジニルを表わす、式Iの請求項1から12までのいずれか1項記載の化合物。

14. 1個以上の置換基が、C₁～C₆アルキル、NO₂及びハロゲンアルキル、殊にCF₃、CHF₂及びCF₂Clの内から互いに独立に選択されている、式Iの請求項13記載の化合物。

15. 請求項1から14までのいずれか1項記載の少なくとも1つの化合物を、場合により生理学的に認容性の担体及び／又は助剤と一緒に含有する、ドーパミンD₃-レセプターアンタゴニストないしは-アゴニストに反応する疾病を治療するための医薬。

16. 請求項1から14までのいずれか1項記載の少なくとも1つの化合物を、場合により生理学的に認容性の担体及び／又は助剤と一緒に含有する、中枢神経系の障害を治療するための医薬。

17. 請求項1から14までのいずれか1項記載の少なくとも1つの化合物を、場合により生理学的に認容性の担体及び／又は助剤と一緒に含有する、精神分裂病、鬱病、ノイローゼ及び精神病を治療するための医薬。